

適正と考えられる車両数の算定について

適正と考えられる車両数の算定について【京都市域交通圏】

需要量の算定

次式により推定。

需要量

= 平成20年度の実績年度の総実車キロ × 20年度の総実車キロの対前年度比

適正と考えられる車両数の算定

次式により行う。

適正と考えられる車両数

= 需要量 ÷ (過去5年間の平均総走行キロ × 平成13年度の実車率 ÷ 過去5年間の平均延実働車両数)
÷ 365 ÷ 実働率()

実働率については、「90%」、「平成13年度実績値(85.67%)」及び「80%」を適用してそれぞれ算出

実働率「90%」を適用した場合・・・ 算定結果 約5,900両

実働率「平成13年度実績値」を適用した場合・・・ 算定結果 約6,200両

実働率「80%」を適用した場合・・・ 算定結果 約6,640両

参 考

平成21年7月17日現在の車両数(基準車両数)・・・ 6,818両

平成21年9月末現在の車両数・・・ 6,828両

車両数推移の内容 増車 3社69両、減車 9社69両、新規許可 1社10両